

地球を守るために出来ることとは

庄内小学校

六年

忠田

琉誠

今年ぼくは、省エネチャレンジで地球温暖化について調べてみました。

このまま地球温暖化が進むと二千年ごろには、気温が4・8度上がると予測されることを知りました。そこで、ぼくは地球温暖化を防ぐためにまず、ごみを減らすうと思ひました。物を買う時に本当にそれは必要な物なのか、よく考えたり、ぬい物を買わないように気をつけたりエコバッグを持ち歩くことで、なるべくごみが出ないようにしました。小さくなつて着る服は小さい親せみにあげたり、切つてリサイクルをする時、リサイクルとして使つたりしました。少し考えただけでもぼくが出来ることがたくさん見つかりました。

五年生の時にチャレンジした捨てるはずの野菜の皮でもう一品作ることは今でも続けていて生ごみの量がすごく減つたとお母さんが言つていました。夏休みだけでもなく、ずっと

と続けることがとても大切だと思いました。
ぼくのひいおばあちゃんがよく「もったいない。まだ使える。」と言っていた。ひいおばあちゃんに話を聞くと、昔の人は物を大切に使い、限りある資源を上手に活用していたと教えてくれました。

今のぼくたちは、便利で豊かな生活を求めるためにたくさん人の資源をすごい速さで消費してりると思います。このままでは資源もよリよしい環境もなにも未来には残せなくなってしまう。

しまいます。昔の人の知恵や教えを大事にしなから一人一人が省エネやごみについて少しずつ出来ることを考え、行動するべきだと思います。そうすれば、地球温暖化の未来は変えてくれると信じています。

これから家族みんなが色々な省エネやLEDを付けていきたいと思っています。